

「三菱史料館論集」 目次 (11-19号)

【第11号】 2010年3月20日発行

論文

- 戦前期の三菱財閥における人的資本形成 職員の昇進・昇給データの分析
岡崎哲二…………… 1
- 郵便汽船三菱会社と共同運輸会社の「競争」実態について
関口かをり・武田晴人…………… 13
- 明治後期三菱合資会社における阪神支店の機能実態
日向祥子…………… 49
- 大正製糖の経営破綻と利害関係者の選択—三菱商事と社債権者—
加藤健太…………… 81
- 三菱における航空機事業と三菱重工業の設立
大石直樹……………103
- 1930年代の三菱財閥における経営組織—理事会・社長室会の検討を中心に—
石井里枝……………127

研究ノート

- 加藤高明と岩崎家—駐英公使時代を中心に—
奈良岡聰智……………183
- 三菱商事在オーストラリア支店の活動について—羊毛取引を中心に—
市川大祐……………215

史料紹介

- 三菱の『社報』
重松真一・針山和佳菜……………239

口絵

「家屋新築落成届」・『社報』

【第12号】 2011年3月20日発行

論文

- 寡占形成期における三菱電機の経営実態
藤田誠久…………… 1
- 産業革命期の尾去沢鉱山
武田晴人…………… 23
- 三菱合資会社漢口店舗の事業展開
畠山秀樹…………… 61
- 戦間期三菱商事の機械取引—数量的推移からの接近—
加藤健太……………105
- 両大戦間期北海道における炭鉱労働者の雇用状況
—三菱鉱業美唄・大夕張両鉱業所の事例を中心に—
北澤 満……………127
- 三菱財閥における株式公開と株主總會運営—三菱重工業の事例を中心として—
石井里枝……………157
- 太平洋戦争期における三菱銀行の支店展開と資金循環
岡崎哲二……………183

研究ノート

戦間期三菱商事の取引制度 大石直樹……………205

史料紹介

三菱倶楽部・三菱養和会の会報—『部報』, 『菱華』, 『養和会誌』—
重松真一・針山和佳菜……………221

口絵

「外国人雇入免状」ほか

【第13号】 2012年3月20日発行

論文

産業革命期の荒川鉦山 武田晴人…………… 1
三菱合資会社における「自保険」 神谷久覚…………… 39
経営者、社外取締役と大株主は本当は何をしていたか？
—東京海上・大正海上の企業統治と三菱・三井— 岡崎哲二…………… 67
三菱鉦業の技術系職員・現場係員の人的資源形成 市原 博…………… 85
三菱電機と三菱商事—財閥内取引のケース・スタディー— 加藤健太……………111
戦時期における三菱電機の経営実態 藤田誠久……………131

研究ノート

史料「取引勘定書類」について
—既発表の拙稿にかかる問題提起とともに— 日向祥子……………159

史料紹介

「復命書」—大正期三菱合資会社の監査報告書— 重松真一・針山和佳菜……………193

口絵

岩崎彌太郎像, 「大熊氏広書簡」ほか

【第14号】 2013年3月20日発行

論文

三菱商事の成長と店舗間取引ネットワーク：1922～28年度 岡崎哲二…………… 1
産業革命期の榎峰鉦山 武田晴人…………… 21
三菱内燃機の成立と展開
—内燃機製造の設立をめぐる経緯を中心に— 藤田誠久…………… 55
戦前期三菱商事の組織機構 大石直樹…………… 77
1920年代における東京海上火災保険の保険経営 神谷久覚…………… 91
日魯漁業向け融資をめぐる交渉—利害関係者間の対立と妥協— 加藤健太……………115

史料紹介

連合軍総司令部に対する株式会社三菱本社報告書

— 『AG319.1 (22 Oct. 45) ESS IE に対する報告書控』 —

坪根明子……………139

口絵

「三菱会社規則」ほか

【第15号】 2014年3月20日発行

論文

三菱における航空機事業への専業と経営実態

— 三菱航空機株式会社時代を中心に —

藤田誠久…………… 1

産業革命期の面谷鉦山

武田晴人…………… 25

東京海上火災保険の資産運用 —1900～1929年—

神谷久覚…………… 49

三菱商事の鮭鱒缶詰取引とロンドン支店

— 企業間関係と“ハブ拠点”の機能 —

加藤健太…………… 79

第一次世界大戦後慢性不況期日本企業の経営戦略・経営行動：

旭硝子株式会社を事例に

兒玉州平……………101

両大戦間期における三菱の石炭販売

— 「社炭元扱権返還」をめぐる —

北澤 満……………129

三菱商事における店舗ネットワークの構造と機能：

1928～36年度

岡崎哲二……………155

研究ノート

資料課評議員会の活動と三菱財閥の組織

石井里枝……………173

史料紹介

『内規大全』

坪根明子……………189

口絵

「長崎造船局小菅全図」ほか

【第16号】 2015年3月20日発行

論文

産業革命期の吉岡鉦山

武田晴人…………… 1

郵便汽船三菱会社の北海道進出と北海道市場

中西 聡…………… 27

三菱合資会社石炭販売代理店に関する一考察

— 愛知県半田・東海石炭商會を事例として —

北澤 満…………… 53

戦前期の三菱商事と三井物産：売上高成長の比較分析	岡崎哲二…………… 77
戦前期三菱商事の人事制度と海外支店のマネジメント	大石直樹……………101
戦時期における三菱の航空機事業	
—1935年から1940年を中心に—	藤田誠久……………127
1930年代なかば華北における企業買収	
—旭硝子株式会社を事例として—	兒玉州平……………143
研究ノート	
明治期東京の不動産賃貸経営における三菱の役割と意義	
—三井との比較において—	鷺崎俊太郎……………163
郵便汽船三菱会社の高級船員と三菱商船学校	太田仙一……………173
両大戦間期の三菱における経済資料の蒐集と調査	
—資料課における蒐集資料の検討を通じて—	石井里枝……………191
史料紹介	
新収『岩崎彌太郎書簡』	伊藤由美子……………203
口絵	
旧岩崎家末広別邸ほか	

【第17号】 2016年3月20日発行

論文

三菱財閥における付加価値の分配と人的資本の役割	岡崎哲二…………… 1
郵便汽船三菱会社の組織形成	
—「調役」機能とその要員に着目して—	太田仙一…………… 11
戦前期三菱銀行の資金循環	粕谷 誠…………… 35

研究ノート

創業時代から第一次発展期における麒麟麦酒株式会社の経営展開	石井里枝…………… 51
明治後期における三菱合資会社の不動産事業	鷺崎俊太郎…………… 81
戦前期三菱商事における組織改革	
—未完の改革構想とその論理—	大石直樹…………… 99

史料紹介

1884～1899年「三菱造船所往來翰」	小野寺香月……………123
明治期三菱の官省関係文書	
—『官省府県御達並願伺届控 明治27年』を事例として—	坪根明子……………147

口絵

「故廣曜院殿御遺物 洋酒空瓶壺個」ほか

【第18号】 2017年3月20日発行

講演録

三菱史料館開館20周年記念講演会 特別講演

三菱史研究の20年

——アーカイブが拓いた地平——

武田晴人…………… 1

論文

郵便汽船三菱会社の支社機能とその要員

太田仙一…………… 33

明治前期三菱における経営幹部の育成と意思決定

—山脇正勝を例に—

小野寺香月…………… 53

戦前期三菱商事の商品取引におけるリスクとリターン

岡崎哲二…………… 79

戦前期三菱銀行の職員養成と銀行合同

粕谷 誠…………… 89

三菱石油の設立交渉と意思決定プロセス

大石直樹……………109

史料紹介

岩崎彌太郎「征西雑録」

伊藤由美子……………133

口絵

岩崎彌太郎「征西雑録」・「往来手形」

【第19号】 2018年3月20日発行

論文

戦前期三菱銀行の外国為替業務

粕谷 誠…………… 1

台湾出兵と三菱—受託官船運用体制の構築—

水上たかね…………… 15

郵便汽船三菱会社における教育事業の展開

—三菱商業学校の運営を通して—

太田仙一…………… 45

三菱・商事部門で働いた人びと 1886(明治19)～1918(大正7)年

鈴木良隆…………… 69

木内重四郎と岩崎家

奈良岡聰智…………… 95

戦前期における三菱商事の組織と職員のキャリア形成

大島久幸・岡崎哲二……………121

戦前期における三菱商事の海運業務

大島久幸……………137

戦間期三菱神戸造船所における多角化と経営合理化

小野寺香月……………155

戦前期三菱石油における為替差損補填問題と増資交渉

—合弁事業の“principle of equality”をめぐる—

大石直樹……………187

史料紹介

1920年代の三菱倉庫の「報告附表」

渡辺 靖……………205

口絵

三菱倉庫江戸橋倉庫・三菱倉庫「報告附表」